



思いやりで明るい社会へ

さくら小学校 6年生
長谷川 采里さん



私は、この社会から思いやりのない行動を減らし、そして、無くしていき、思いやりであふれている社会に「なったらいいな」と思っています。でも、今のままでは思いやりであふれる社会はつくれないと思います。なぜなら、今の社会には、思いやりのない行動や思いやりのない行動をする人がたくさんいるからです。

たとえば、犯罪です。犯罪は思いやりとは正反対な行動だと私は思います。なぜなら、犯罪は関わってしまった人がとてもいやな気持ちになるからです。関係のない人が巻き込まれるのはとてもかわいそうだと思います。犯罪の中でも人の命が失われる「殺人」や、人をだまし裏切る「詐欺」がとてもひどいと思います。なぜ「殺人」がひどいと思うのかというと、人の「命」が最低でも一つ失われるからです。人の命は一人の人間に一つしかないため、一つ命がなくなるということはつまり、一人の人間が死んでしまうということ、それは許されることではないと思ひ、ひどいと思うことの2つに入れました。また、もう一つの「詐欺」は人をだまし、お金をうばったりするところがひどいと思ったからです。私は「詐欺」は度を超えたくそだと思っています。私も、うそをついてしまうことがあります。当たり前のようにうそをつきたくない、他の人にうそをつかれるのもいやです。そのため、人をだまし、何かを取ることはとてもひどいことだと思っています。身内をよそおってだますのが特にひどいと思っています。なぜなら、身内の人とは、ふつうの人より長く過ごしてたくさん信用しているからです。「困っているからお金を貸して」とか言われて、〇〇なら信用できると思ってお金を貸したら、「実は詐欺でした」なんて、信じてお金を貸したその人がとてもかわいそうだからです。私は高齢者が詐欺の被害にあったというようなニュースを聞いたときにとても心が痛みます。でも、詐欺などの犯罪はいつでも、だれでも、身近にあるということを忘れてはいけな

とと思っています。また、犯罪以外にも思いやりのない行動はまだたくさんあります。たとえば、ポイ捨てや迷惑行為などです。町などでのポイ捨ては落ちているゴミを見たたくさんの方がいやな気持ちになります。また、迷惑行為も他の人をとてもいやな気持ちにします。そのため、どのような場所でもポイ捨てや迷惑行為はしないでください。

私が今まで話した「犯罪」や「ポイ捨て」、「迷惑行為」は思いやりのない行動のことで、これらの思いやりのない行動をなくすことで、いやな気持ちになる人はたしかにいないかもしれません。でも、私がつくりたい社会は「思いやりであふれる明るい社会」です。そのためには「思いやりのある行動」をたくさんの方が当たり前にするようになれば、思いやりであふれる社会はつくることができると思います。思いやりのある行動の例は、ボランティア活動です。ボランティア活動には色々な種類がありますが、ほとんどが他の人のためや、よりよい社会のために行っていることです。他の人やよりよい社会のためだと思つくと、とても心が温かくなります。私は電車でおばあさんに優先席をゆずったことがあるのですが、その時に

「ありがとうございます」と一言言われてとてもうれしい気持ちになりました。一言「ありがとうございます」と言われるだけでこんなに違うのかと思いました。

「ありがとうございます」は特別な言葉だと思いました。私は電車やバスの席をゆずるなどの小さなことでも、自分ができる思いやりのある行動をしてほしいと思います。

みんなで協力して思いやりのない行動をなくし、思いやりのある行動を増やしていき、思いやりであふれる社会をつくっていきましょう。



医者じゃなくても助けられる命

千登世橋中学校 3年生
菊池 陽茉莉さん



私は去年の道徳の授業で臓器提供について考える機会があった。私はその授業を通してすごく胸にくるものがあった。それは過去に母と臓器提供の話をしたことを思い出したからだった。

遡ること4年前。私は母の帰りを待ちながら家でのおぼろりしていた。母は帰ってくるとすぐに言った。

「ドナーになってもいい?」私は胸が詰まり頭が熱くなったのを感じた。ドナーといえば臓器、血液、髄液など体の一部を誰かに提供することで、臓器提供について詳しくは知らなかったが大体は想像できた。私は母に言い返すことができませんでした。母は横に振っていた。母が亡くなった後、母の温もりを感じられないまま臓器提供が行われていたら。会った時、母に臓器がないということが想像できず怖かったからである。

私は今でもこの時に感じた複雑な気持ちを覚えている。去年の臓器提供について考える授業では、自分の気持ちを決め母に返答するきっかけとなった。それは、臓器提供をする側とされる側の立場の気持ちについて考えたからだ。私はこれまで母が臓器提供することに反対をしていたが、この時、私は自分の家族、友達が、もし臓器提供を必要とされた場合、必死に提供してくれる人を探さずらう。そして、また一緒に前と同じような日々が送れることに感動を覚えるだろう。そう考えた時、私は母が臓器提供をすることで誰かの命を救うきっかけを与えることができるのならと思ひ返答した。私はこの時から自分も誰かのためにできるのなら亡くなった

時、自分の臓器を渡し命をつなぎたいと思った。

しかし、今の日本では過去の私と同じように臓器提供に対し良い印象がなかったり、臓器提供について詳しく知らない人が多く、臓器提供をする意思を持っている人は全人口の5分の2。無理に臓器提供をする必要はない。だけど世界的にも日本国内でも臓器提供を待っている人はたくさんいる。たしかに、身近に臓器提供を待っている人がいないと臓器提供について考える機会は全くといっていいほどないかもしれない。でも現代の社会において医療が発達し、医者じゃなくても助けられる命がある。逆に私たちがいるからこそ助けられる命なのかもしれない。それは私たちの決断や行動によって決まる。だから私たちは今のうちから家族と話し合い、臓器提供について考えを深めて、ある程度の意思を持っておくべきであると思う。

私は、これからも臓器提供やドナー登録について母だけでなく祖母、叔父、友達とも話し合っていきたいと思う。そして私は、この2年近くドナー登録について考える機会があった。それは、幼馴染の弟が年末まで白血病だったのだ。白血病だった間、私は不安でいっぱいだった。してあげられることはなかった。だから私は今後のためにドナー登録をして、生きているうちから提供できるものはしたいなと思った。

この作文を通して臓器提供やドナー登録について知ってもらいたい。医者じゃなくても助けられる命が増えることを願って。



《“社会を明るくする運動”とは》

すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

《豊島区推進委員会の活動》

“社会を明るくする運動”豊島区推進委員会では、例年7月の強調月間を中心に各団体の協力のもと、様々な趣向を凝らしたPR活動を実施しています。

また、「いのち」「社会を明るくする運動」をテーマに募集した作文コンテストには、豊島区立の小・中学校の児童・生徒の皆さんからたくさんの応募をいただきました。

《中央大会「区民のつどい」》

7月9日(日)に池袋西口公園グローバルリングシアターで中央大会「区民のつどい」を実施しました。セレモニー、合唱(すがも児童合唱団・社明合唱団)、作文コンテスト表彰式と推進委員長賞・常任委員長賞の作品発表を行いました。

地区優良賞 受賞作品 地区優良賞は、応募者の中から、学校ごとに1名ずつ選出しています。

学校名	受賞者氏名	作品名
仰高小学校	中溝 まう	「家族の絆でどんなトラブルも乗り越える」
駒込小学校	中根 由莉	思いやりを持つことの大切さ
清和小学校	柳澤 佳音	いのち
西巣鴨小学校	清水 綾乃	「神様から授かった命」
朋有小学校	清水 一伊	「いのち」ってふしぎだな
朝日小学校	高橋 百々花	一回だけのチャンス
池袋本町小学校	山本 幸空	私達の未来のために
池袋第三小学校	村松 輝明	生物と人間の命
池袋小学校	金子 ひかり	よりよい社会にするために
高南小学校	石川 莉世	あいさつから生まれるリズム
目白小学校	久保田 愛菜	助けての一言でいいから
長崎小学校	笠井 心寧	いのちの色の育て方
要小学校	齊藤 愛花	「ポイ捨て」損するのは私達
椎名町小学校	岡田 奏子	より良い社会を作るには
富士見台小学校	中山 希瑛	「あいさつで人とつながろう」
千早小学校	宇野 由彩	社会を明るくする運動
高松小学校	石渡 梨楠	隣人を大切に
さくら小学校	久保田 唯月	誰もが楽しく生活するために

学校名	受賞者氏名	作品名
駒込中学校	青木 響大	人とのつながり
巣鴨北中学校	高島 聖奈	明るい社会のために一人一人ができること
西池袋中学校	熊谷 紀実花	犯罪をなくすためには
千登世橋中学校	成 瀬 心	違いを受け入れて
千川中学校	鶴田 結凜	明るい社会にするために

“社会を明るくする運動”豊島区推進委員会 (50音順)

警視庁(巣鴨署・池袋署・目白署・巣鴨少年センター)、東京商工会議所豊島支部、東京都薬物乱用防止推進豊島地区協議会、豊島区、豊島区環境衛生協会、豊島区教育委員会、豊島区更生保護女性会、豊島区商店街連合会、豊島区青少年育成委員会連合会、豊島区町会連合会、豊島区BBS会、豊島区保護観察協会、豊島区保護司会、豊島区民生委員児童委員協議会、豊島区立小学校PTA連合会、豊島区立中学校PTA連合会